

国土技術政策総合研究所コンプライアンス・アドバイザー委員会議事概要
(平成28年度第2回)

○開催日時 : 平成28年12月20日(火) 15時10分～16時00分

○開催場所 : 三田共用会議所

○出席委員

委員長 山口 卓男 弁護士

委員 桑野 玲子 東京大学 生産技術研究所 教授

委員 田中 仁 東北大学 大学院工学研究科教授

委員 宮崎 哲 公認会計士

(委員は五十音順)

○議事概要

(1) 委員長代理の指名について

委員長が桑野委員を委員長代理に指名しました。

(2) 平成28年度国土技術政策総合研究所コンプライアンス推進計画について
(中間報告)

【主な質問及び回答】

コンプライアンス講習会の受講は強制力をかけているのか。また、受講記録は残しているのか。	講習会の受講は任意であるが、開催通知において発注事務を担当する職員に参加を促している。なお、受講記録については、検討してまいりたい。
国総研には常勤職員以外に様々な身分の人がいるが、情報管理の徹底はどこまで行っているのか。	常勤職員であるか否かを問わず、年度当初に転入・採用された者に対するガイダンスにおいて、コンプライアンスの取組や守秘義務、情報セキュリティに関する説明を行うなど、周知徹底を図っている。
交流研究員に対し、業務上知り得た情報は守秘義務を負うという誓約書を取っているのか。	受入規程を設けており、出向元との間の申請・承認のやり取りの中と本人からの誓約書によって受入規程を遵守することを確認している。
研究倫理に関する講習は行っていないのか。	昨年度、委員長による研究者向けの講習会(全体的なコンプライアンスの一部)を実施したが、研究倫理に絞った講習は行っていない。 今後、研究倫理に関する取組を検討してまいりたい。

【各委員からの主な意見】

○ 意欲的に各種のコンプライアンスの対応策を行っていると思われる。

計画と実施状況を対比したところ、とくに欠けているところ、遅れているところは見当たらない。

○ 今後は、研究倫理という視点及び契約・入札関係の透明性と公正性・客観性を維持していくための工夫が必要。